

芸濃町椋本は、江戸時代に伊勢別街道の宿場として栄え、問屋場、旅籠、茶店などがあつたことで知られています。現在の椋本バス停から50mほど東側、銀行とガソリンスタンドがある交差点に、道標と里程標が並んで建っています。

道標は、高さ約1mの自然石で、年代を示す銘文はありませんが、江戸時代後期のものと考えられています。西面には「左さんくう道」と大きく書かれていて、街道を関方面から進んできた人々に、伊勢神宮への参宮道(伊勢別街道)を案内するように置かれています。また、南面には小さく「右榊原道」と書かれており、江戸時代に湯治場として名高かった榊原温泉への道を案内しています。この道標に対応するかのようには、この分岐を南に進んだ北神山の集落にも嘉永5(1852)年の道標があり、「右さかきはら道」、「左つ道」と書かれています。

また、椋本の道標の横に建っている木製の標柱は、「里程標」と呼ばれるもので、裏面に「明治四拾三年七

月 三重県」の文字があります。明治6(1873)年に政府は各府県ごとに「里程元標」の設置を命じ、それぞれの間の距離について調査を始めました。椋本の里程標は高さ2m 16cm、幅29cmの角柱で、東面に「大里村大字窪田へ貳里貳丁五間」、南面に「津市元標へ三里三拾三丁八間」、西面には「関町元標へ貳里五丁五拾壹間」と各地までの距離が書かれています。この里程標は木製のため、長年の風雨による傷みが激し



道標と里程標

く、当時のものは芸濃郷土資料館に展示されていますが、昭和58年に新たに複製されて設置されました。

この道標と里程標は、江戸時代から明治にかけて、椋本が交通の要衝であったことを今に伝えています。付近には国の天然記念物である椋本の大ムクや、江戸時代の旅籠の雰囲気をも残す角屋旅館(国登録有形文化財)もあるので、道標と里程標と合わせて伊勢参宮でにぎわった伊勢別街道の雰囲気味わってみてはいかがでしょうか。



文・写真▶ 教委生涯学習課

広告掲載欄

幸せ結婚 個別お見合い40年の信頼と実績 高い成婚率

お見合い婚活入会受付

地元同士で100%のご成婚をめざしてサポートします。

婚活パーティ随時開催中!

みえ出逢いサポートセンター(三重県設置) 出逢い応援団体登録

幸せ結婚 Happy wedding

花時計

津市岩田21-33(百五銀行本店ヨコ)

TEL 059-228-2209 / 090-6807-2209 (別所久美子)

詳しくはWEBで

<http://www.hanadokei-mie.com/>

E-mail: hanadokei-1122@docomo.ne.jp

広告

広報津

毎月1日・16日発行

- 編集・発行
津市政策財務部広報課
〒514-8611
西丸之内23-1
☎229-3111
FAX 229-3339
- 印刷
寿印刷工業株式会社

市財政収入の一部に寄与することを目的とし、表紙に広告を掲載しています。なお、掲載している広告内容については津市が保証しているものではありません。